



麻里布小だより

<http://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/marifu-e/>



令和5年2月号 大野 元良

春に向けて「如月」！

新年最初の登校日となる1月10日、元気な声が学校に戻ってきました。3学期を迎え、子どもたちの「やる気」が伝わる清々しい表情を感じることができました。

始業式では、今の学年のまとめと、進級・進学に向けて、目標をもって頑張ることの大切さを伝えました。本校の卒業生である陸上選手の君嶋愛梨沙さんの話題を取り上げ、トップアスリートも明確な目標を掲げ努力していることを申し添えました。

これまで同様に、「にこにこ」「わくわく」「どんどん」を大切にしながら、「できるようになったこと」「わかるようになったこと」が、子どもたちにとって一つでも多く感じられる成長を期待しています。

3学期が始まり間もない中ですが、1月も下旬となり、もうすぐ2月「如月」を迎えます。「如月」の由来は、「衣更着」(※衣を重ね着するほど寒い時期)であるという話題を、以前にお知らせしましたが、もう少し調べてみると「生更木」(※陽気が更に訪れる。春に向けて草木が生え始める時期)という説もあるそうです。

今しばらくは寒い日が続きますが、大寒を過ぎると節分・立春へと春めいた日が多くなってきます。春の到来を心待ちにしながら、今の学年のまとめが充実したものとなるように教育活動を展開してまいります。



春を待つ花壇のパンジー

昔から伝わる遊びに挑戦～1年生～

1年生は12月に、生活科「むかしからのあそびをたのしもう」に取り組みました。地域の方に昔からの遊びを教えていただき、交流したり工夫して遊んだりすることができることをねらいとするものです。当日は、こま、けん玉、ヨーヨー、あやとりなどの遊びをしっかりと楽しみました。たくさんの地域の皆様にもご協力をいただきました。後日、けん玉の修理に来ていただいた方もおられ、感謝の気持ちでいっぱいです。この場を借りてお礼申し上げます。



箏の学習～6年生～

1月18日に、6年生は音楽科で箏の学習をしました。日本の音楽のよさを感じ取ることを目的とするもので、愛宕小学校の奥田直美先生を講師にお招きして、指導をいただきました。箏の歴史や、音の特徴を学ぶとともに、優雅な音色・ダイナミックな音色を楽しむ時間となりました。



体力向上のために～ジャンピングボード設置～

休み時間には、縄跳びに取り組む子どもの姿を多く目にします。このたび、運動場の一角に、ジャンピングボードを設置しました。ボードの反発により滞空時間を長くして、比較的容易に二重跳びができるようにする教具です。待つ順番をきちんと守りながら、しっかりとボードを活用してくれています。

昨年度設置した「ラダー」やリニューアルした「投てき」の壁などもしっかり活用して、体力の向上に役立ててほしいと思います。

祝 開校150周年記念～子どもたちのプロジェクト「壁画」～

子どもたちの開校150周年記念プロジェクトの一つとして、東門南側のブロック塀に、まりサギ等が登場する壁画を描いています。

昼休みを使って、希望する児童が少しずつ描画をしています。完成をお楽しみに！

